

進路だより

広島市立沼田高等学校 第6号 令和6年7月19日

本日、1学期終業式を迎え、待ちに待った夏休みがやってきました。終業式の進路指導部講話でもお伝えしたように、楽しむことも大切ですが、学ぶことも大切にして過ごしてもらいたいと思います。

【進路について考える】

進路がある程度決定しているのであれば、**オープンキャンパス**に参加するなどして、志望校へ赴いて**情報を収集**しましょう。オンラインでの学校紹介やオープンキャンパスを開催している学校もあり、その場合は遠方の学校であっても情報を得ることが出来ます。また、今後の進路選択の参考になるサービスがオンライン上で無料提供されていることもあります。それらを有効活用し、ぜひ進路選択の参考にしてください。また、下記「進路を考えるポイント」を確認し、改めて自分の進路について考えてみましょう。

<進路を考えるポイント>

①自分について知る

自分の適性や興味・関心などに対して、視野を広く持つことで選択の幅が広がります。また、家族や友達などの人の意見に耳を傾けると、自分では気づいていない選択肢が見つかるかもしれません。

②これから学びたいことを考える

後悔しない進路選択をするために「入学後に何を学び、どのような力を磨くか」まで考えることが大切です。希望進路先でできることを具体的に調べてみましょう。

【学習計画を立てよう】

あるアンケートの結果によると、**良い成績を残している人の60%以上は「計画や目標を決めて学習している」と**答えているようです。具体的かつ現実的な計画や目標を立てて、そこに向けた学習に取り組むことの重要性が伺えます。進路だより第5号とともに配付した「**夏休み計画表**」や **My Schedule** 等を用いて、学習計画を立てましょう。大切なのは、**具体的かつ現実的な計画や目標**を立てることです。

<学習計画を立てる際のポイント>

①現実的な計画を立てる

予定通りに進まなかった場合に備えて、1週間のうち1日は調整日として空けておくなど、計画の遅れを取り戻すための時間を用意しておくことが大切です。

②学校の課題に最優先で取り組む

まずは、学校から提示されている**夏課題を確実に終わらせる**ことを最優先にしましょう。夏課題には、これまでの学習のポイントや、これから**学習や入試対策を進めるうえで重要となるポイント**が多く含まれています。課題に確実に取り組むことが、復習につながります。単にこなすだけでなく、答え合わせや直しを丁寧に行い、**なぜ間違えたのか、正しい解法は何なのかを理解し、次は必ず正解できるように**しましょう。

③苦手分野の復習に取り組む

まとまった学習時間を確保し、**苦手分野を克服するチャンス**です。すべての苦手分野を完璧にすることはなかなか難しいですが、**1つの分野だけでも苦手を克服する**ことができれば、2学期からの学習による影響を与えます。何より、自分に**自信**がつかます。ぜひ、復習に取り組んでみましょう。

【多子世帯の学生等に対する大学等の授業料・入学金の無償化等について】

7月5日に文部科学省ホームページに案内が公開されました。①要件を満たした大学・短大・高専・専門学校に、②令和7年度に入学または在学しており、③子ども3人以上が同時に扶養されている、という条件をすべて満たす世帯を対象に、**授業料・入学金を減額支援**するという制度です。支援の継続には一定の学修意欲と学修成果を測る要件を満たす必要があります。学業要件や支援の対象となる大学・短大・高専・専門学校等の詳細については、以下に掲載しているQRコード等を読み取り、確認してください。

大学等の無償化 子ども3人以上の世帯への支援を拡充します！

開始時期	令和7年度～(入学生・在生)	申込手続	令和7年度入学後各学校で
支援対象	子ども3人以上の世帯	所得制限	所得制限なし
減額支援	授業料70万・入学金26万 <small>(私立大学4年制の場合70万円×4年+26万円が減額支援) ※令和7年度からの多子世帯への支援は、授業料等の減額支援のみです。税金支給ではなく、各学校の授業料等が減額されます。</small>	学業要件	学修意欲があれば採用

進学後に満たすべき要件は

子ども3人以上の世帯が対象

- 3人同時に扶養(親族から経済的援助を受けること)されている間は、第1子から支援対象となります。
- 第1子が就職を機に経済的に自立するなど扶養から外れた場合は支援対象外となります。

R7年度改正のよくある質問は

要件を満たした大学・短大・高専・専門学校が対象

- 一定の要件を満たした学校(大学・短期大学・高等専門学校(4・5年)・専門学校)が対象となります。
- 対象外の学校に入学した場合は支援を受けることができません。

支援の対象となる学校は

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	28万円	54万円	26万円	70万円
短期大学	17万円	39万円	25万円	62万円
高等専門学校	8万円	23万円	13万円	70万円
専門学校	7万円	17万円	16万円	59万円

3人きょうだいの場合

	第1子が大学へ進学	第2子が大学へ進学	第1子が卒業後就職
社会人			支援対象外
大学生	支援対象	支援対象	支援対象外
高校生以下	支援対象	支援対象	支援対象

【今後の進路指導関連の日程】

- 7月22日(月)～7月25日(木) 3年生夏期補習(I) 1・2年生夏期補習
- 7月29日(月)～8月1日(木) 3年生夏期補習(II)
- 8月3日(土) 第2回全統共通テスト模試①(3年生普通+体育コース希望者) ※IC機器使用
- 8月4日(日) 第2回全統共通テスト模試②(3年生普通+体育コース希望者) ※IC機器使用
- 8月5日(月)～8月9日(金) 3年生夏期補習(III) ※8月6日(火)を除く
- 8月19日(月)～8月22日(木) 3年生夏期補習(IV)
- 8月24日(土) 第2回全統高1模試(1年生希望者のみ)
- 第2回全統高2模試(2年生Fクラス+希望者)
- 第2回全統記述模試①(3年生Fクラス+希望者)
- 8月25日(日) 第2回全統記述模試②(3年生Fクラス+希望者)
- 8月26日(月) 志望理由書講演会(3年生希望者)
- 8月30日(金) 小論文模試(3年生希望者)

今年の夏もかなり暑くなることが予想されます。くれぐれも熱中症等に注意して活動してください。

夏季休業中も、定期的に進路だよりを発行する予定です。各クラスのClassroomと本校のホームページに掲載します。よく読み、進路について考える際の参考にしてください。